

# 平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

横浜市川井地域ケアプラザ

## 2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

### 地域の現状と課題について

- ・平成28年4月現在、川井地域の世帯数は6,345世帯、人口は13,986人です。
- ・高齢者は、3,644人で高齢化率は26%となります。前年に比べ人口は減少していますが、高齢化率は増加傾向です。高齢化の進展により独居高齢者・老々世帯も増加しており、外出支援等、さまざまな課題を抱えております。子育て、障害者支援に関する課題も含め、地域とともに、課題解決に取り組み、安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。
- ・この18年間、川井地域ケアプラザは、それぞれの町内会に出向き、様々な行事や会議に出席し、情報交換し、連携強化を進める方向性をもって活動してまいりました。地域や関係機関と連携し、地域のニーズをふまえた事業運営をしていきます。
- ・ケアプラザを活動拠点にしている昼食会、配食サービスのボランティアメンバーの多くが高齢者の方々です。今後も地域の中から担い手の発掘とともに、新たな担い手の育成支援が課題ですので、引き続き、取り組んでまいります。

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

- ・指定管理者として、利用者に施設を快適・安全に利用していただくと共に施設や設備の価値をできるかぎり維持できるよう計画的かつ誠実に管理してまいります。法人の5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）1U（美しい）の取り組みを推進し職員一人ひとりが施設管理への意識を持つと共に、利用者の視点に立った設備の安全、快適な環境、性能性及び快適性に配慮しながら、きめ細かいメンテナンス対策を進めます。
- ・施設（建築物、建築設備及び建築物の付帯設備）の管理については、施設の機能と耐久性を長期にわたって確保するために「横浜市公共建築物（市民利用施設等）の施設評価及び保全に関する運用指針」（平成22年3月）「維持保全の手引き」（平成22年3月）「施設管理者点検マニュアル」等に基づいて、清掃及び点検、運転、保守を行い施設の状態を正しく把握するとともに適切な維持管理保全を行います。
- ・建物の管理については、日常点検として巡視点検を行い、定期点検については、専門業者に委託して実施し、点検結果等については、報告書を作成します。設備管理は、設備、機器自体の保全とともに、適正運転がなされる事が重要でありそのため、専門業者に委託し、各種点検、検査、測定、記録をします。
- ・開設より18年が経過し故障箇所や不具合箇所が多く出現しています。設備、機器の修繕については、区役所に報告するとともに、指示指導を受けながら適切に対応します。
- ・設備の運転等については、無駄を徹底的になくし、省エネやリサイクルに積極的に取り組み、地球の温暖化防止に努めます。特に夏場の電力不足に対しては、節電対策をたて実施してまいります。

#### イ 効率的な運営への取組について

- ・ケアプラザの労務、経理等の事務処理に関しては法人本部と役割分担し、効率化を図ります。また委託や備品購入に当たっては、本部割引等を活用し、経費の削減に努めます。相見積もり、入札等は、適正に実施いたします。
- ・朝礼、各会議等で、職員一人ひとりのコスト意識の高揚を図っています。特に、電力の使用については、消灯、無駄な機器などの運転をしないこと等を徹底してまいります。節電、節水などに努め冗費抑制に努めると共に環境へも配慮します。
- ・不要なものは購入しない、物は大切に使い、リデュース、リユース、リサイクル(3R)等の徹底も図ります。
- ・ケアプラザ部門間の連携と情報等の共有を図ると共に、リーダー会議等で効率的な取組みについて、検討し、できるところから実施します。
- ・法人全体の業務や書式等の標準化に取組み、法人内所長会等で検討し、効率的な運営に努めます。

#### ウ 苦情受付体制について

- ・ご利用者及び地域住民の方から業務遂行上の苦情があった場合、内容は市役所・区役所に書面をもって報告するとともに、真摯な態度で受け止め誠意をもって対応する姿勢を職員一人ひとりがもてるよう対応し、研修も実施します。
- ・苦情対応の総括責任者を所長とし、各部門の管理者を苦情受付・解決責任者として、心のこもった対応と速やかな解決を図ります。
- ・苦情等の内容は記録として残し、原因追求を図ることで、今後の苦情予防となるよう会議にて分析し、今後の対策を検討し対応します。
- ・ケアプラザの各室にもご意見箱を設置し、ご意見を自由に記入していただくようにし、意見が出た際には、迅速に対応していきます。
- ・法人として設置している、弁護士等を含む第三者委員会により、重要課題については連絡、相談し、適切な対応・解決に結びつけられるようにしてまいります。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・火災・事故・地震・台風などの災害発生時には、結果回避義務(発生事の対応)に従い、すばやく初期対応を行い、マニュアルに基づき全職員が利用者の安全確保を図れるよう、消防訓練を年2回実施します。年2回の消防訓練は通所介護も含め、他、川井本町住宅の住民にも声をかけ合同消防訓練とします。
- ・貸し館の利用者については、災害時の避難誘導の手順、利用者へ火器使用の際の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等の点検、チェックリストを利用した日常の巡視点検を行い、その後、職員による再チェックを行い、防災対策に取り組んでいきます。
- ・横浜市防災計画に基づいた特別避難場所として、応急備蓄物資の在庫調査を行い不足分については補充し、要援護者の支援の為、備蓄された物品を、必要な時にいつでも使えるよう、適正に管理します。
- ・防犯対策は、鍵の管理責任者は所長、開閉は鍵当番(役職者等)が行い、開閉前後に点検表により全館点検、戸締り等を徹底、夜間等は警備会社(機械警備)と連携し事故防止を図ってまいります。

## オ 事故防止への取組について

- ・事故防止については、法人統一の事故防止マニュアルがあり、対応フロー、連絡体制、報告判断基準も明示しています。また、日常的に正確な動作を行うことを徹底すると共に、なすべき動作の欠落がないよう相互チェックを行う等、非常事態時に対応できるよう研修等を行います。
- ・各部署の会議等で、事故防止、感染症対策等の取り組みを行い、そこで発生したすべての事故を徹底的に検証し、事故の減少に努めます。
- ・サービス提供時に発生したヒヤリハットについては、小委員会で毎月の検討会を開催し、そのすべてを検討し、事故防止に関する重要な情報として活用すると共に業務遂行時にヒヤリハット行為に敏感になり、多くの報告を提出することによって事故を未然に防いでいきます。
- ・安全衛生委員会を月1回開催し、事故防止等について、審議しその結果を職員に周知し、事故等の絶無を図ります。

## カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・地域ケアプラザにおいては、施設利用の方々の多くの個人情報を保有することになります。このため、「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」を遵守します。また秀峰会の「個人情報保護規程」「個人情報保護の方針（プライバシーポリシー）」に従って利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員に対し研修を実施します。
- ・【「個人情報保護に関するマニュアル」概要】
  - ・「個人情報保護チェックリスト」を用いて、全職員（非常勤含む）は年1回以上、セルフチェックを行う。（実際は年2回）
  - ・個人情報を業務上必要な関係者以外には伝えない。
  - ・個人情報を得るときは使用目的を明確に伝え、了解を得る。
  - ・個人情報は業務上必要性がない者が閲覧等出来ないよう厳重に保管管理する（夜間等、不在時施錠、机上放置不可）。
  - ・情報の伝達などに当たっては複数回のチェックを行い、個人情報の漏れやFAXの誤送信等がないように留意する。
  - ・不要の持ち出しを禁ず。
  - ・やむを得ず個人情報をFAX等する場合は個人が特定できないマスキング等の処置をする。
- ・職員研修等
  - ・職員を採用した時には、「個人情報の保護に関する誓約書」を提出させます。
  - ・採用時研修で個人情報の保護について、必須科目として習得し、配属後は、年1回以上職場研修を行います。
  - ・他事業所等の個人情報の漏洩事例については、所属別会議(欠席者には事例回覧)等で周知すると共に注意を喚起します。

## キ 情報公開への取組について

- ・市の指定管理料等によって運営されている地域ケアプラザの事業は、広く住民に状況が開示されることを当然と受け止め、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に準じて、適正な対応に努めます。個別の情報開示については、法令、市の指導等に基づき、法人ルールに沿って行います。
- ・運営状況は、年2回の運営協議会において報告し、地域の方々へその情報を開示する事で運営の透明化を図っていきます。
- ・法人のホームページでも、法人会計、事業運営の報告と方針等の開示をしています。
- ・法人が発行する「秀峰通信」(年4回発行)、ケアプラザで発行する広報誌(毎月発行)で運営状況、事業の情報等を公開します。
- ・ケアプラザ窓口には、事業計画書、事業報告書、予算決算書等をカウンターに常時備え付け、閲覧に供しています。

## ク 環境等への配慮及び取組について

- ・横浜市では、環境に関する理念及び基本方針を策定しています。公の施設である地域ケアプラザもこれに基づき取組みます。
- ・横浜市のごみゼロ「ヨコハマ3R夢プラン」の理解と実践
  - ① リデュース(Reduce)

ごみそのものを減らします。出来るだけ物は購入しない。特に、OA機器の普及に伴ってコピー用紙などが増える傾向がありますので、購入量をチェックするなど、紙の使用量の削減を図ります。

貸し館の利用者等が部屋利用に当たっては、ごみの発生抑制をお願いします(例:使い捨ての割り箸や容器は使わない、館の箸や容器を使う。)
  - ② リユース(Reuse)

再使用します。購入する場合繰り返し使えるもの、不要紙の裏紙の利用、広告を利用し屑かごを作る等、小さなことでも徹底した取り組みによって、職員にゴミの減量化を意識づけます。
  - ③ リサイクル(Recycle)

物を最後に廃棄する場合、全職員が、手順書に基づいた分別を徹底すると共に収集、計測に携わることで事業の意味を周知し、徹底を図ります。
- ・ 電気・ガス等エネルギーの使用の削減
  - ① 電気等エネルギー使用に伴う温室効果ガスの排出量の削減に取り組めます。
  - ② 節電対策として、不要な電灯は消灯、各部屋に設置した温度計により、空調設備の運転は冷暖房の設定温度を環境省推奨数値に設定して温度管理を行います。事務室には上壁に扇風機を設置し室内空気の攪拌による温度管理を行います。
  - ③ 服装等はクールビズ、ウォームビズで対応します。
  - ④ 窓開けやブラインド使用により冷暖房の効率化を図ります。
- ・ 建物内外の整備
  - ① 5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ) 1U(美しい)運動の一環として部屋や廊下にオブジェや絵画を掲出し、来訪者が気持ちよく活動できるようにし、随時、他の作品と入れ替え新鮮さを醸し出していきます。
  - ② 定期的に樹木や植栽の手入れ及び雑草刈等の環境整備を行います。

ボランティアの協力を得てケアプラザ正門脇の空き地を耕し、花畑で折々の花を植え、沿道を往来する住民の方々楽しんでいただきます。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

#### 《職員体制》

保健師 1名  
主任介護支援専門員 1名  
社会福祉士 1名

#### 《目標》

介護保険法、関係法令を遵守し、介護予防プランのみならず、インフォーマルサービス等の情報提供を行い住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援して参ります。ケアプラン作成時には地域のボランティア団体や自治会などのネットワーク、地域資源を紹介して支援につなげます

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 予定無し

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域内の高齢者が相談しやすい様、地域の会合や老人会、民生委員児童委員協議会の定例会へ参加し、普段から顔の見える関係作りを行い、介護予防に取り組む相談がしやすい環境作りを行って参ります。

#### 《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
78	78	79	80	80	80
10月	11月	12月	1月	2月	3月
82	80	78	78	79	80

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名 (常勤兼務)  
介護支援専門員 3名 (常勤専従)

《目標》

介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営む事が出来る様に支援していきます。

①居宅介護支援事業

積極的に新規依頼の相談に応じ、ケアマネジャー1人で月当たり標準担当件数35件を守り受託していきます。

御利用者の心身の状況を踏まえ、御利用者や御家族の意向に沿った適切なプランの作成に努めます。

②介護予防支援事業

地域包括支援センターとの連携を強化し、御利用者の心身の状況を踏まえ、御利用者や家族の意向に沿った適切なケアプランの作成に努めます。

③認定調査

自治体からの認定調査を受託します。社会福祉法人秀峰会と横浜市健康福祉局介護保険課との契約件数145件、他市区町村20件の契約締結を見込んでいます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

介護支援専門員が通常のサービス提供地域を越える地域に訪問・出張を実施する場合は、その交通費（実費）の支払いが必要となります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・御利用者様、一人ひとりの思いに沿った支援が出来るように、介護保険サービス、地域との協力・連携を図り、地域で支える視点でケアプランの質を高めます。
- ・地域包括ケアを推進し、個人に対する支援の充実とそれを支える地域社会支援の実現の為、地域ケア会議への定期的な参加に務めます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
116	117	118	119	120	121
10月	11月	12月	1月	2月	3月
123	124	124	125	127	128

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 健康チェック      ●食事                      ●クラブ活動によるアクティビティ支援
- 送迎                      ●排泄
- 入浴                      ●機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》 1割負担分 ※（ ）内2割負担分

- 基本単位
  - （要介護1）      692円      （1,383円）
  - （要介護2）      817円      （1,634円）
  - （要介護3）      947円      （1,893円）
  - （要介護4）      1,077円    （2,153円）
  - （要介護5）      1,206円    （2,412円）
- サービス提供体制強化加算Ⅱ      7円（13円）
- 入浴介助加算                      54円（108円）
- 個別機能訓練加算Ⅰ              50円（99円）
- 中重度者ケア体制加算      49円（97円）
- 介護職員処遇体制加算Ⅰ      所定単位数×4.0%
- 食費負担（おやつ代含む）      750円
- 一部行事費及び教養娯楽費      50～500円程度

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9：35 ～ 16：35

《職員体制》

- 管理者      正職員 1名（兼務）      生活相談員 正職員 4名（兼務）
- 介護職員      正職員 6名（うち3名兼務） 準職員 7名
- 看護師      正職員 3名（兼務）
- その他      正職員 1名（兼務）                      準職員 15名（兼務）（ドライバー・調理員・事務員）

《目標》

・昨年から継続して、画一的なサービス提供からの脱却をめざし、活動提供内容の拡充を目指します。レクリエーション委員会での毎月の検討をもとに、個々のご利用者のニーズを察知したうえで「生きがい支援」につながる活動・食の提供を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・機能訓練については、個々の状態を把握し、ご自宅での状況についても鑑みたうえでプラン作成・実施をしております。（個別機能訓練加算Ⅰを算定）
- ・マナー委員会を設置し、月1回ペースでの検討を重ねることで、接遇・環境整備等ご利用者が気持ちよく過ごして頂ける体制が出来ているかを振り返り、常に改善を図ります。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
948	979	948	985	979	953
10月	11月	12月	1月	2月	3月
985	948	973	955	879	979

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 健康チェック ●食事 ●クラブ活動によるアクティビティ支援
- 送迎 ●排泄
- 入浴 ●機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》 1割負担分 ※（ ）内2割負担分

- 基本単位
  - （要支援1） 1,766円 （3,531円）
  - （要支援2） 3,621円 （7,241円）
- サービス提供体制強化加算Ⅱ
  - （要支援1） 26円 （52円）
  - （要支援2） 52円 （103円）
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数×4.0%
- 食費負担（おやつ代含む） 750円
- 一部行事費及び教養娯楽費 50～500円程度

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9：35 ～ 16：35

《職員体制》

- 管理者 正職員 1名（兼務）
- 生活相談員 正職員 4名（うち2名兼務）
- 介護職員 正職員 6名（うち3名兼務） 準職員 7名
- 看護師 正職員 3名（兼務）
- その他 正職員 1名（兼務） 準職員 15名（兼務）（ドライバー・調理員・事務員）

《目標》

・個々のご利用者のニーズを尊重したうえで、ご自身の残存能力を維持・向上できる心身のリハビリ機会に繋がる選択の幅の広いサービス提供を行ないます。  
 今年度は機能訓練に関しても、専門的な視点やご意見等を取り入れ、個々のご利用者が能動的に参加しながら日中をお過ごし頂けるプログラムの再構築を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

・お食事、活動提供内容ともに、アンケートを取る機会を増やし、ご利用者の趣味・嗜好・生活歴を把握したうえで、能動的な活動につながる内容のサービス提供を行ないます。  
 項目を精査した体力測定を定期的（3か月ごと）に行い、その結果をもとに機能訓練・レクリエーション内容にも反映させる取り組みを行います。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
73	76	73	76	76	74
10月	11月	12月	1月	2月	3月
76	73	75	74	68	76



● 認知症対応型通所介護事業（実施しているケアプラザは記入）

《提供するサービス内容》

- 健康チェック      ●食事                      ●アクティビティ支援
- 送迎                      ●排泄
- 入浴                      ●機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》 1割負担分 ※（ ）内2割負担分

- 基本単位
  - （要介護1） 1,072円 （2,144円）
  - （要介護2） 1,188円 （2,376円）
  - （要介護3） 1,305円 （2,609円）
  - （要介護4） 1,422円 （2,844円）
  - （要介護5） 1,539円 （3,077円）
- 入浴介助加算 55円 （109円）
- サービス体制強化加算Ⅰ（イ） 20円 （39円）
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数×6.8%
  
- 食費負担（おやつ代含む） 750円
- 一部行事費及び教養娯楽費 50円～500円

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:35 ～ 16:35

《職員体制》

- 管理者 正職員 1名（兼務）
- 生活相談員 正職員 3名（3名兼務） 準職員 1名（兼務）
- 介護職員 正職員 4名（うち3名兼務） 準職員 5名（うち1名兼務）
- 看護師 正職員 3名（兼務）
- その他 正職員 1名（兼務） 準職員 15名（兼務）（ドライバ-・調理員・事務員）

《目標》

・十人十色の症状の発現がある認知症のご利用者に対し、自宅のように安心できる環境を整え、且つ専門的見地から練ったプログラムへの参加を通して「個」に寄り添った認知症ケアを行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・住み慣れた地域での生活が継続できるよう、ご家族等介護者、他の介護サービス従事者等との情報共有を密にしていきます。家族会や見学会等、ご家族の思いを受け止めることの出来る機会を昨年度比で増やしていきます。
- ・専門性を活かした認知症対応プログラムを導入し、ご家族にも変化や効果を実感して頂ける認知症ケアを行なっていきます。

《利用者目標（延べ人数）》

※単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
256	264	263	279	279	270
10月	11月	12月	1月	2月	3月
280	274	280	264	253	286

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ・高齢者、障がい、子育て等の幅広い分野の相談について、各専門職が必要な制度や施策の活用及び、社会資源の情報収集を行い適切な支援に繋がります。
- ・電話、窓口相談のみならず、各種町内会行事、町内会、老人会等の様々な場面へ伺い、相談、情報提供させていただきます。
- ・ケアプラザで開催される各種事業、自主活動サークルにて気軽に相談、声かけが出来る様、職員と顔の見える関係作りを行う為に、地域活動交流と地域包括支援センターとの共催事業を、地域の皆様のニーズを伺いながら、展開して参ります。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ・毎月会議を開催し、地域の現状、ニーズなど情報共有する、また、共催事業について企画の段階から相談をし、作業を進めていきます。
- ・近隣の精神保健福祉関係の施設連絡会を開催する。（年1回）

### 3 職員体制・育成

- ・常勤職員の適切な人員配置を行い、安心・安全に配慮した事業を開催するための指導を行います。
- ・地域の様々な相談に的確に対応する等の役割があるので、それぞれ専門的知識が備わっている事が必要です。その任にふさわしい人材を配置します。
- ・育成を目的とした定期的な管理者面談と年2回の人事考課によって、職員の働きを公正・適正に評価し、職員個々の勤労意欲向上と自己啓発につなげていきます。
- ・全職員（非常勤職員含む）は、積極的に外部内部研修に参加し、スキルアップに努めます。
- ・定例会、OJTで、職員の資質向上を図ります。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

- ・地区社会協議会とボランティア連絡会を開催し、地域からの要望である「ちょこボラ」の立ち上げに協働していきます。
- ・支え合いネットワーク委員会の事務局として、要援護者、ボランティアの更新に取り組んでいきます。
- ・地域の幼稚園、保育園と連携を深め、3町内会館で「川井子育てサロン」を子育て世代の方たちの顔の見える関係づくり、また交流の場として年に10回開催していきます。

## 5 区行政との協働

- ・各分野の区役所の担当と連携し、地域の課題に積極的に取り組み、第3期福祉保健計画を推進していきます。
- ・子育て支援事業を、子ども家庭支援課と連携し、子育て世代へ情報を提供して行きます。
- ・毎月行われる定例カンファレンスにて個別、地域課題について検討を重ね、随時、協働体制、役割分担等、支援方法を検討し、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。

## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・地域の活動団体の取り組みなど、様々な福祉保健活動団体の情報を広報誌やホームページを通じて発信します。
- ・地域の情報機関を通じて、幅広く広報誌「いきいき川井」を発信します。
- ・地域包括支援センターと連携し、地域のニーズの把握に努めます。
- ・ボランティア交流会を開催し、活動の紹介、情報交換を行い、ボランティア同士の交流を図ります。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・福祉保健活動団体が利用しやすいように備品の整備等、利用環境整備に努めます。
- ・ケアプラザの事業（クリスマス発表会、健康広場、かわい文化祭）で、発表できる場を提供します。
- ・施設利用者の声を広く拾えるように、「意見箱」を設置し、気軽に投稿できる雰囲気づくりに努めます。

### 3 自主企画事業

- ・夜間に中年層向けの事業を開催し、ケアプラザの周知、稼働率アップに繋げていきます。
- ・障がい児余暇支援事業を、南希望が丘地域ケアプラザ、笹野台地域ケアプラザと合同で開催します。
- ・支え合いネットワーク委員会で作成した、「川井地域ウォーキングマップ」を活用した散歩の事業を企画します。
- ・子育て事業では、町内会館を会場に「子育てサロン」を開催し、毎回テーマを変えて、引きこもっている子育て中の親子が外へ出るきっかけづくり、また、ケアプラザの周知を行います。

#### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・個人・団体の登録、更新を行います。
- ・登録団体に、ケアプラザの自主事業へのボランティアとして参加を呼びかけます。
- ・「シニアボランティアポイント」登録研修会（年2回）を開催し、意欲の向上、活動の場の提供をしていきます。
- ・ボランティアの受け入れは、目的、ニーズを把握し、適切な活動ができるように配慮していきます。
- ・近隣の高校、中学校に、ボランティア活動の呼びかけ、活動の場の提供をしていきます。
- ・近隣の小学校に、福祉活動体験の場を提供し、福祉への理解を深めていただく、また、ジュニアボランティアに参加し、ボランティア活動に繋げるようにします。

### 地域包括支援センター

#### 1 総合相談・支援

##### 総合相談

- ・来所、電話、すべての場面において迅速、継続的な支援を心がけていきます。
- 諸般の事情により来所困難な方へはご自宅や入院先まで、出向いて相談支援します。
- ・来所時の相談は個人情報に配慮し、原則、相談室での対応とし、安心して相談できる環境設定を心がけます。
- ・相談内容により専門分野に振り分け、担当者を選定し、対応します。
- ・支援に結びつかない相談案件に関し、継続的に関わり、フォローしていきます。
- ・民生委員との情報交換会や各種自治会の会合へ出席し相談が寄せられやすい関係作りをしていきます。

##### 地域包括支援ネットワークの構築

- ・各町内会、老人会、自治会へ積極的に出向き、相談会、介護予防普及啓発活動を行い、閉じこもりの防止、顔の見える関係作りを構築し、生活圏域でのネットワーク構築を行って参ります。
- ・担当地域が広域の為、地域ケア会議にて各町の課題を細分化して検討し、地域課題に関係各会と協働して取り組んで参ります。
- ・地域の医療機関、薬局、民生委員、保健活動推進員、サービス事業者、施設関係者、ケアマネジャーが連携出来る様、連絡会やサポーター養成講座を開催し、他職種協働が実施出来る様支援のネットワーキングに注力します。

##### 実態把握

- ・連合町内会役員会、自治会、老人会、各地域の催しに参加し、地域の方々のご意見、ニーズの把握に努め、必要時には、各団体会長を個別にご訪問させていただき実態把握に努めます。
- ・各種講座参加者の方々や、訪問相談時を活用しアンケートを実施し、どのような情報が求められているのか、どのような課題を抱えているのかを把握出来る様努めています。

#### 2 権利擁護

##### 権利擁護

- ・旭区・旭区社協、他地域ケアプラザと連携し、成年後見制度の普及啓発に努めます。
- ・高齢者悪質商法被害防止への注意喚起を呼びかけていきます。定期的に民生委員の

自宅を個別に訪問し、最新の消費者保護情報（悪質商法の現状）を提供します。  
・シニアライフに向けた講座を開催し、権利擁護に関しても安心して暮らし続けられるよう、情報提供、個別支援にも対応します。

#### 高齢者虐待

・高齢者虐待や虐待が疑われる相談・通報に対しては、迅速に対応し、旭区福祉保健センター、サービス事業者等と連携し対応して参ります。  
・地域の身近な相談場所として、高齢者虐待の早期発見の為、地域関係団体等との緊密なネットワークの構築に努めます。  
・地域で高齢者虐待の危険性の高い家庭に対しての見守りや相談等による対応を行ない、未然に防止出来るように努めます。

#### 認知症

・認知症サポーター養成講座を開催し、地域での認知症の正しい理解を促進するため、普及啓発に努めます。  
・旭区徘徊 SOS ネットワーク協賛店の登録拡大に取り組み、また地域の民生委員や福祉保健関係者・介護保険事業所等と連携し、情報が早期に把握できるように努めます。  
・あさひ安心安全かわら版の普及啓発に努め、認知症になっても安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。  
・認知症に関しての相談窓口の一つであることを周知していただけるように普及啓発を継続し、必要時には専門医療機関との連携も行って参ります。

### 3 介護予防ケアマネジメント

#### 介護予防ケアマネジメント力

・介護予防支援計画を策定する際には随時カンファレンスを行い、アセスメントの整合性を検討し適切な自立支援のプラン作成を目指し、健康状態の維持改善、症状の進行予防、介護予防を図ると共に、出来るだけ自立度の高い生活が出来る様ケアマネジメント力の向上を目指し、各担当者のケアプランチェックを相互に実施していきます。  
・介護予防支援計画を委託する場合は担当者会議への出席、ケアプランへの助言、を行い、企画、立案、修正に関してケアマネジャーの相談に応じていきます。

### 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

#### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

・担当圏域が広域と成る為、出来るだけ各町へ出張し、講座、普及啓発活動を行い、地域住民との関係作りを行います。  
・ケアマネジャーと医療機関、地区民生委員との連携強化を推進すべく、担当地域内の医療関係者、民生委員、サービス事業者等を交え、地域ケア会議を実施し、地域包括ケアシステムの実現を目指します。  
・ケアプラザ広報誌を持参し圏域の居宅介護支援事業所の訪問を継続し顔の見える関係性を維持し相談しやすい関係性を構築していきます。  
・民生委員児童委員との情報交換会を開催し、互いが把握している情報の共有、連携事業の検討を行います。

### 医療・介護の連携推進支援

- ・圏域の医療機関を定期的に訪問し、ケアプラザの活動を紹介し地域包括支援センターとの情報交換、共有を行います。
- ・医療相談室からの退院調整に関し、ケアマネジャーとの調整を行い、円滑な在宅復帰への支援を行い、必要に応じて退院前カンファレンスにも同席し、地域情報の提供等支援していきます。
- ・エリア内の医療機関、協力医による相談会を実施し、ケアマネジャーとの調整を行い円滑な在宅復帰への支援をします。

### ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーに対してケアプラザ協力医業務を広報し、ケアプランに対し医療的な助言が得られるよう支援します。
- ・若葉台地域ケアプラザ、笹野台地域ケアプラザと共催でケアマネジャー連絡会を開催し、ケアマネジャー同士のネットワーク支援、ケアマネジメントに必要な研修、医療連携、ケアマネジャー同士の交流の機会の場を提供します。
- ・旭区内地域包括支援センターと協働で新人、就労予定ケアマネジャーに対する研修会を開催します。

### 多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・必要時（概ね年に2回）包括レベル地域ケア会議を開催し、地域住民の方々、医療関係者、民生委員児童委員、施設関係者、サービス事業所等の多職種にて意見交換を行い、地域課題を抽出し、抽出された課題に対しての支援方法を検討しネットワークの構築に取り組み、住み慣れた地域で暮らし続ける為のまちづくりのための仕組み作りを支援します。

## 介護予防事業

### 介護予防事業

高齢者が自発的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目指し、「GOGO★川井塾」と題し、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善に関するプログラムを盛り込んだ講座を月1回程度、定期開催し、地域の方々に、介護予防の知識と技術を学ぶ機会を提供します。地域の方々に、介護予防、認知症予防に取り組んでもらいます。将来的に、出張講座やケアプラザ自主事業において、体力測定の補助や体操を実践できるようなボランティアが育成されることを目指し、ハマトレリーダー養成講座を開催します。

地域の方にとって身近な町内会館等を会場に、出張講座を各地区で開催し、ケアプラザと顔の見える関係作りに取り組んでいきます。また、日頃的生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけとなるような内容とします。さらに、地域に出向く機会を活かし、次期介護予防事業に役立てるための情報を収集します。

## 生活支援体制整備事業

### ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

- ・ 個々の職種が把握している地域情報（資源）を把握し、集約します。
- ・ 集約した情報の実態を把握する為に、地域へ出向き、顔の見える関係を築くとともに、活動へ参加し、活動の特徴等も把握するように取り組みます。
- ・ 把握した地域情報のリストを作成し、課題を整理します。
- ・ 区、区社協等と連携し、地域の情報を共有し把握していきます。

### 圏域レベルの協議体の設置・開催

- ・ 地域の課題を話し合える場として、協議体を設置し1回以上開催します。
- ・ 課題と目標の実現に向けて意見交換を行い、実践できるよう取り組みます。

### 圏域レベルの目標・取組事項の設定

- ・ 区、区社協が取りまとめた区レベルの目標計画を踏まえ、できるところからの取りくみを設定し、協議体メンバーで共有します。
- ・ 区、区社協とも連携しながら、どのような社会資源を充実させていくか等、地域の活動の充実に向けた取り組みをします。

### 具体的な取組事項への着手

- ・ 川井地区は人口が減少し高齢化率は増加傾向となっております。生活のしづらさを感じている方も増え、担い手が必要な状況です。
- ・ 川井地区の現状と課題（地域アセスメント）を把握した上で、地域の活動の充実に向けた支援や生活支援に取り組み、地域での助け合いを推進していきます。
- ・ 取組みにあたっては地域活動交流コーディネーターと共通する部分も多くある為、互いの取り組みの状況を把握し連携していきます。
- ・ 目標に対しての達成状況については、進捗管理をまいります。

## その他

## 平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名: 横浜市川井地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			生活支援体制整備	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	認知症対応型通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援					
収入	指定管理料等収入	14,740	23,312	151	0	5,789	0	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	5,932	0	28,196	126,114	5,936	48,144
	その他	5,217	1,845	0	0	0	43	822	0	274
	雑収益他	0	0	0	0	0	43	822	0	274
	繰入金〔利用料金活用〕	1,629	1,845	0	0	0	0	0	0	0
	繰入金〔設使用料相当額〕	3,588	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>収入合計(A)</b>		<b>19,956</b>	<b>25,157</b>	<b>151</b>	<b>5,932</b>	<b>5,789</b>	<b>28,239</b>	<b>126,936</b>	<b>5,936</b>	<b>48,418</b>
支出	人件費	11,775	21,940	0	0	5,480	19,695	89,854	0	33,224
	事務費	710	920	0	2,907	0	1,210	4,832	0	1,611
	事業費	967	200	151	0	309	348	12,208	0	4,069
	管理費	5,046	1,341	0	0	0	501	8,112	0	2,704
	その他	1,458	756	0	0	0	0	6,167	0	2,056
	繰入金〔設使用料相当額〕	0	0	0	0	0	0	2,691	0	897
	消費税	942	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定額等	516	756	0	0	0	0	0	0	0
	繰入金〔利用料金活用〕	0	0	0	0	0	0	2,606	0	869
	その他	0	0	0	0	0	0	871	0	291
<b>支出合計(B)</b>		<b>19,956</b>	<b>25,157</b>	<b>151</b>	<b>2,907</b>	<b>5,789</b>	<b>21,754</b>	<b>121,172</b>	<b>0</b>	<b>43,664</b>
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,025</b>	<b>0</b>	<b>6,485</b>	<b>5,764</b>	<b>5,936</b>	<b>4,754</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ **指定管理料提案額をベースに作成してください。**



平成28年度 自主事業計画書

横浜市川井地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱくキッズ 体操	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びが大切な時期である2～3歳児を対象に親子のスキンシップを取り入れながら運動を実施する。</li> <li>・保護者（母親）の仲間作りの場として、母親のストレス発散と運動不足解消の機会とする。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門の講師の指導のもと行う。</li> <li>・終了後の親子で雑巾がけやご褒美シールで体操のほかに楽しめる時間を設定する。</li> <li>・補助要員として体操クラブ(自立グループ)からボランティアとして参加してもらう。</li> </ul>	<p>月1回 全12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おちびちゃん プール	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援事業。子育て中の保護者の仲間作り、情報交換、コミュニケーション、子どもとともに集団に加わるきっかけの場の提供を図る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールプールにてプール遊び。</li> </ul>	<p>7月、8月 全8回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママのための骨盤 エクササイズ	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣などでゆがみのでる骨盤を、本来あるべき位置に調整することで、健康への関心を高める。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・骨盤エクササイズ。</li> <li>・全身の調整(大きい関節をほぐす)。</li> </ul>	<p>月1回 全12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はっぴい～ クッキング	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を講師として、学校とは違う場所で子ども同士の活動の場を作る。</li> <li>・余暇の時間を利用し、自分の興味のあることに挑戦する</li> <li>・ケアプラザが身近な施設であることを認識してもらう。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4班に分かれてのお菓子作り</li> <li>・出来上がった後は、試食をしながら交流</li> </ul>	<p>7月31日 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	<p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の親子がフリーで過ごせる場所を提供し、地域の交流を図る。</li> <li>・ボランティア「おもちゃ病院」の活動の場を提供し、子育て中の親子が遊びながらおもちゃを修理してもらうという時間を作る。</li> <li>・フリースペースの提供（子育て中の孤立化を防ぎ、親同士の仲間作り、親子が交流できる場作り。）</li> </ul> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケアプラザからの提案（内容や運び方）を投げかけながら、組み立て、進めていく。</li> </ul>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママとキッズのフラダンス	<p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てをしている親同士の繋がりを作り、顔見知りが増えることで安心した地域作りを目指す。</li> <li>・親子のスキンシップを図る。</li> <li>・地域住民の見守りボランティアの活動。</li> </ul> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと一緒にフラダンスを習う。</li> </ul>	月2回 全22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お習字キッズ	<p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が子育て支援に関わる機会とする。また、登録団体が今まで培ってきたものをボランティア活動として住民に活用できる場ともする。</li> <li>・未就学児を対象とした初の習字体験を通して、参加者同士の交流も図る。</li> <li>・筆を使い字を書くことが楽しい事を体験する。</li> </ul> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆の持ち方、墨と筆から字を書くことを体験する。</li> <li>・2文字の単語を書く。</li> <li>・書いたものを地域の「お焚き上げ」に出し、字が上手になることを祈願する。</li> <li>・作品として残るものに「書く」。(うちわ等)</li> </ul>	月2回 全23回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ピアノソング	<p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌うことを通して、声を出し気持ちを楽しませる。合唱することで一人では味わえない達成感を感じる。わからない歌などは仲間が奏でる歌声を聴き心を和ませる。また、気軽に地域に出られる内容の企画とする。</li> </ul> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約100曲超を1クール(3ヶ月)とし、毎月1回20曲を歌う。季節等に合わせた歌を選出する。</li> <li>・ピアノによる伴奏で実施。</li> <li>・参加者にリクエスト3曲ぐらいを歌集から選んでもらう。</li> <li>・手話、座ってダンスを取り入れる。</li> </ul>	月1回 全12回

事業名		実施時期・回数
ヒップホップ ハッピーダンス	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後支援事業として、幼児から小・中学生に楽しんでもらう。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスを踊ることによって、リズム感を養い、幼児から小中学生まで交流を深める。</li> <li>・夏祭りに発表することを目標に練習をする。</li> </ul>	<p>月2回 全24回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
動くイルカ	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の余暇支援</li> <li>・ダンボール工作というと平面的なものが多いが、動くものを作ることによって、その動く理屈を考える楽しみを味わう</li> <li>・工作を通して絵を描く、色遣いを考える等、自由な発想をする力を養う。</li> <li>・小学校低学年から、高学年まで一緒に作業することにより、連帯感を学ぶ。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボールを利用して、動くものを作る</li> </ul>	<p>7月26日 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いろいろな工作に チャレンジしてみよう	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の余暇支援</li> <li>・4種類の工作に挑戦し、動いたり、音が鳴ったりする理屈を知り、考える力を養う。</li> <li>・小学校低学年から、高学年まで一緒に作業することにより、連帯感を学ぶ。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両面から風を受けて回る風車、鳴きながら飛び跳ねるカエル、変わり絵カードなど4種類の工作を楽しむ。</li> </ul>	<p>8月7日 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川井子育てサロン	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の皆さんの為のサロン。</li> <li>・お茶を飲んだり、公園で遊ぶなど親子とも楽しいひと時を過ごす場を提供する。</li> <li>・ケアプラザに来るのは遠い方や、ケアプラザには1度も来館した事がない方の為に町内会館でおこなう。</li> <li>・毎回テーマを変えて、引きこもっている地域の子育て中の親子が外に出るきっかけになるようにする。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の親子の交流。お茶とお菓子で歓談。</li> <li>・公園遊び</li> <li>・川井宿保育園保育士さんと遊ぼう。</li> </ul>	<p>月1回 年10回程度</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で自然にふれ あう会	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の夏休み支援事業。夏休みを利用して、親子のふれあう時間を設け、自然に親しむ機会を提供する。</li> <li>・自分たちの住んでいる地域の自然について親子で学ぶ。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザに集合し、追分市民の森へ向かう。講師と一緒に歩きながら、自然について学ぶ。</li> </ul>	<p>8月8日 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい土曜塾	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶道を楽しみながら住民同士の交流を行う。</li> <li>・地域の関係団体と協力(連携)し、高齢者支援をする。</li> <li>・年3回デイサービスにて披露する。</li> <li>・心身ともに落ち着ける場の提供をする。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域関係団体、青少年指導員との連携による茶道教室を開催する。</li> <li>・椅子に座り茶道を楽しむ。</li> <li>・デイサービスで披露を行う。(敬老の日、初釜、雛祭り)</li> <li>・ケアプラザ自主事業(健康広場)で披露を行う等。</li> </ul>	<p>月1回 全11回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にこにこレク体操	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身にあった体操を見つけていただくための体操の一つ。</li> <li>・レクリエーションを取り入れ脳のトレーニング効果を図る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立位や座位にて、ボール等を使い体操を行っていく。</li> <li>・トラビック体操</li> </ul>	<p>月2回 全24回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙通信	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵手紙を届けることにより、絵手紙に興味を持って頂く。</li> <li>・ケアプラザの事業の内容、お知らせなどを載せケアプラザを身近に感じ、脚を運んでいただけるきっかけとする。</li> <li>・地域の人と一緒に活動することによって、連帯感が持てる。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵手紙の後ろに描いた人のペンネームを書く。</li> <li>・絵手紙の会に毎月10枚描いて頂く。</li> <li>・はがきの裏にケアプラザの事業・内容を載せる(ラベル紙使用)</li> </ul>	<p>月1回 年10回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビリーブ(高校生放課後支援)	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が高校生との交流を持つことにより、地域とのかわりを持つ。また新しい仲間作りとなり、楽しい余暇の充実を図る。</li> <li>・地域の方の障害に対する理解を深める。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭高校の生徒とスポーツなどの交流を行い、地域との繋がりを図る。</li> <li>・ケアプラザの啓発。</li> </ul>	<p>年4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康広場	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザの周知。</li> <li>・地域活動交流部門の活性化（ボランティアの育成及び発掘、活動団体の活性化）</li> <li>・地域包括支援センターの啓発及び周知を図る。福祉保健活動の展開。</li> <li>・地域住民同士の交流。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体操いろいろ体験コーナー、抹茶体験、芋煮会（地域活動交流）</li> <li>・体力測定（地域包括支援センター）</li> </ul>	11月12日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
骨盤エクササイズ	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣などでゆがみの出る骨盤を、本来あるべき位置に調整することで、健康への関心を高める。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体の状態を知り、自分で調整できる術を学び、健康を向上させる。</li> <li>・骨盤エクササイズ。</li> </ul>	月2回（第2, 4水） 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初級英会話教室	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英会話サークルの活動支援を兼ねて、英会話に関心を持っている人のケアプラザへの利用を増やす。</li> <li>英会話を通じて、地域の交流を促進する。</li> <li>登録団体の参加者を増やす目的。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初級の英会話を体験・練習する。</li> </ul>	5月13, 27日 6月10, 24日 計4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ナイト骨盤体操	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣などでゆがみの出る骨盤を、本来あるべき位置に調整することで、健康への関心を高める。</li> <li>・利用の少ない時間帯の活用を図る。（夜間）</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体の状態を知り、自分で調整できる術を学び、健康を向上させる。</li> <li>・骨盤エクササイズ。</li> </ul>	月2回（第1, 3木） 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川井鑑賞会 仏像を学ぶ	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人が生涯にわたり、学び、学習活動を続ける大切さを知る。</li> <li>・高齢者がいきいきと生活できるように、住民のニーズに応じた生涯学習環境の充実、高齢者の自己実現の機会の拡充を図る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを決め講師による学習会。</li> </ul>	月1回 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
散歩の会	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防事業</li> <li>・閉じこもり防止と地域住民同士の顔の見える関係作りの構築の場。一人で歩くことに困難さや不安等をかかえた方が仲間と歩くことでそれらが軽減される。</li> <li>・有酸素運動を意識的に行い健康維持に努める。</li> <li>・ボランティアとの共催で実施する。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザから歩ける範囲でウォーキングを実施する。</li> <li>・ボランティアグループと下見を行う。</li> <li>・基本的には春と秋に実施するが、冬場にも実施を検討する。</li> </ul>	4月・11月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川井ぶらぶら散歩	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防事業</li> <li>・支え合いネットワークで全戸配布された「川井地域ウォーキングマップ」を活用し、地域を歩くことにより、地域を知り、仲間との交流を図る。</li> <li>・有酸素運動を意識的に行い健康維持に努める。</li> <li>・ボランティアとの共催で実施する。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザから歩ける範囲でウォーキングを実施する。</li> <li>・川井地域ウォーキングマップを利用し、掲載されているコースを順番に歩く。</li> </ul>	毎月1回 年10回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節のお菓子	<p>[目的]</p> <p>季節を味わうお菓子を購入することが普通となりつつある中、手作りする機会をつくる。多世代に募集をし、季節のお菓子を一緒に作ることで世代を超えた交流ができる。</p> <p>[内容]</p> <p>①10月 ハロウィン かぼちゃケーキ ②2月 バレンタイン チョコレート</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
合同消防訓練	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署の指導を受けて、ケアプラザとその利用者、及び隣接する住宅の方々と一緒に訓練することにより、災害時の避難方法を理解してもらい、予防・被害の防止に役立てる。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民（ケアプラザのご利用者）やデイサービスご利用者と一緒に避難経路を確認し、避難訓練をする。2階からの避難を体感する。</li> </ul>	10月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザにてボランティア活動をされている個人や、登録団体(今回はA団体を除く)の方に感謝すると共に、改めて施設の意味やボランティア活動についての説明を行ない、今後の発展につなげる。</li> <li>・お互い交流を深めていただき、今後の励みとしていただく。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の内容やボランティアの必要性などを説明。</li> <li>・お互いにボランティア活動の現状を話し合い、交流を深めていただく。</li> <li>・交流会(お茶、お菓子)</li> <li>・お楽しみ会</li> </ul>	2月26日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
登録団体説明会	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸室の利用手順、ルールへの周知、ケアプラザの役割等、情報を伝える。</li> <li>・双方向の情報交換。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸室利用手順やルールをパワーポイントを使い説明。</li> <li>・ケアプラザとしての役割、役目、情報を伝える。</li> <li>・登録団体との交流、情報交換。</li> </ul>	4月2日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かわい夏まつり	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録団体の活動意欲の向上、及び活動場所の提供。</li> <li>・ボランティアを試みる人材発掘。</li> <li>・中学校との交流。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアグループによる出店。</li> <li>・職員参加による出店。</li> <li>・地域住民との交流。</li> <li>・今年度は昼間の時間帯で開催する。</li> </ul>	8月27日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス発表会	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザで活動している団体の、日頃の活動成果を発表する場として提供する。地域、家族、友人に観て頂くことで活動意欲の向上を図る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1部：発表会      2部：交流会</li> </ul>	12月24日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かわい文化祭	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザ活動団体の作品発表の場を提供し、活動意欲の向上を図る。</li> <li>・ケアプラザの事業、通所作品の展示</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般展示会場：多目的ホール、1，2階廊下（壁面）</li> <li>・通所展示会場：ボランティアルーム</li> <li>・喫茶コーナー：2階廊下（無料）</li> <li>・販売コーナー：活動団体（多目的ホール）その他体験コーナー計画</li> </ul>	3月11・12日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きゃらぶき作り	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の雰囲気を感じるきゃらぶきを使った料理を楽しむ。</li> </ul>	5月8日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
梅干し漬け	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梅干の塩漬けとシソ漬けを作る。</li> </ul>	6月12日 6月26日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
らっきょう漬け	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の食材を手作りして食生活を豊かにする。</li> <li>・家庭で伝承される保存食を地域の方から次世代へ交流しながら伝える。</li> <li>・ボランティアグループの活動意欲の向上を図る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・らっきょう漬けを作る。</li> </ul>	6月12日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
麦みそ作り	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・麦みそ作り。</li> <li>・大豆を茹でる作業まで川口糶店が準備し、ケアプラザで麦味噌を作る。自宅で保存。</li> </ul>	6月18日 年1回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
新生姜の佃煮、苦瓜の佃煮	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域の関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新生姜と苦瓜を使った佃煮作り。</li> </ul>	7月30日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
豆料理	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域の関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豆を使った料理を作る。</li> </ul>	11月26日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌作り	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域の関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みそ作り。</li> </ul> <p>各自自宅で茹でた大豆を持ち寄り、ケアプラザで糀、塩、大豆をミンチにかけて味噌種を作る。自宅で保存（天地返し）。</p>	1月28日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏みかんを使って	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族の増加で、家庭で伝承される機会の無くなっている保存食を、地域の先輩から教わる。地域の方、次世代の方との交流により、顔の見える地域の関係を作る。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏みかんを使って料理を作り、試食する。</li> </ul>	2月25日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お掃除デイ	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が利用している部屋、机、いすなどを掃除してもらい、施設を大切に利用する意識を高める。</li> <li>・ボランティア活動の場をつくる。</li> <li>・よこはまシニアボランティアポイントカードの活用場をつくる。また、まだ持っていない方へ案内をして、ポイントカードの取得を勧める。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部屋の机、いす、棚、棚の扉、ドア、窓などを掃除する。</li> </ul>	5月28日、6月4日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 CP合同障がい児 余暇支援事業 なつつこスマイル	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を通じて、より身近な地域で顔の見える関係づくりやつながりを深める。</li> <li>・学校以外での居場所づくりや地域活動への参加に繋げる。</li> <li>・地域の方々にとって障がい児理解・啓発及びボランティア活動の場とするとともに、障がい児者支援に関わるボランティアを育成する。</li> </ul> <p>[内容]</p> <p>7/28 川井地域ケアプラザ会場 流しそうめん、もこもこフェルトで作るのれん プール、ボッチャ等</p> <p>8/20 笹野台地域ケアプラザ会場 ピザ作り、体操等室内でのプログラム</p>	7月28日、8月20日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川井シルバー介護 予防塾	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉じこもりがちな高齢者向けに、懐かしい歌を共に歌うことで、引きこもり予防、介護予防を普及啓発。</li> <li>・楽しみな企画と共に消費者被害や後見制度についても学ぶ。</li> </ul> <p>[内容]</p> <p>一部：消費者被害防止の為にミニ講座 二部：シルバー健生楽団の演奏と参加者と一体になったの歌唱</p>	7月/2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
講演会「みんな 「おなじだよ！」	<p>[目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、障がい事業の拡充をめざす。第1回目の事業として、当事者の体験談から障がい者を理解する。</li> <li>・視覚障がいへの理解。全く光が感じられない方だけでなく、「見える範囲が狭い」「全体がぼんやり見える」「まぶしさを強く感じる」など1人ひとりの障がいの状態が違うことを理解。</li> <li>・音楽を通して参加者と交流を深める。</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・28歳の時、突然、全盲、その後弱視という現実を受け入れることのできない時期の闘いの戦い、音楽を通して貴重な体験談をお話していただく。3曲を参加者と生演奏で合唱する。</li> </ul>	6月12日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小さなバラ園を見にでかけよう！	<p>[目的] 地域の方が自主的に開催・開放しているバラ園を、地域の方に地域資源の一つとして知っていただく機会とする。ノルディック棒の説明・体験をし、地域の方に知っていただく</p> <p>[内容] ケアプラザに集合し、小さなバラ園へ移動。バラ園を鑑賞ししてから都岡公園へ行き、ノルディック体験。ケアプラザで解散。</p>	5月16日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
菜園隊	<p>[目的] 地域の皆さんと一緒に「野菜を育てる」という活動を通して、以下の目的をめざす。 ・ケアプラザ前敷地の美観維持・畑の有効利用 ・若い世代のボランティアの育成 ・活動を通じて、世代間の交流を行う。</p> <p>[内容] 地域の方から指導を仰ぎ、作業スケジュール（ケアプラザ作成）を作成し作業を行う。作業日はメンバーに事前に知らせ、参加可能者、担当職員にて行う。収穫物についてはメンバーに配分するが、お祭り等ケアプラザ事業にも提供。また、メンバー以外の方も参加できる料理教室等を企画し、活動の紹介や加入できる機会を作る。</p>	年4回/随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川井シルバー介護予防塾	<p>[目的] 楽しい演奏、歌唱指導の楽団をお招きし、懐かしい歌を聴き、歌う機会を通して、ケアプラザに足を運んでいただく。楽しみな企画と共に消費者被害、介護保険情報等に関して普及啓発を行う。</p> <p>[内容] 第一部：川井地域ケアプラザ地域包括支援センターより情報提供の部 第二部：神奈川健生音楽団による演奏、歌唱指導</p>	2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ドクター茶論	<p>[目的] 医学的見地からの情報提供、指導を気軽な茶話会形式で行い、介護予防に関する意識を高めて頂く。</p> <p>[内容] ケアプラザ協力医による健康講話と茶話会</p>	8回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
GOGO★川井塾	<p>目的：一般高齢者や、要支援の認定を持つ高齢者に対し、介護予防の知識と技術を学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、高齢者が自発的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目指す。</p> <p>内容：ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善に関する各講座に講師を招き、講話や実技を取り入れる</p>	8回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
下川井からだいきいき体力測定教室	<p>目的：地域の方にとって身近な町内会館で教室を実施することで、ケアプラザと顔の見える関係作りができ、日頃の生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけ作りができる。</p> <p>内容：地域包括支援センターが出向き、介護予防の体操やスクエアステップ、体力測定、認知症のチェック、ケアプラザ協力医による講話、包括支援センターからの情報提供等を行う。体力測定結果についてはケアプラザに持ち帰りデータ記録を取り、郵送にてコメントを載せ返却。今後の継続開催の為に体の変化について省みていただけるようデータを積み重ね反映させていく。</p>	2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき川井塾	<p>目的：地域の方にとって身近な町内会館で教室を実施することで、ケアプラザと顔の見える関係作りができ、日頃の生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけ作りができる。</p> <p>内容：地域包括支援センターが出向き、介護予防の体操、体力測定、認知症のチェック、ケアプラザ協力医による講話、包括支援センターからの情報提供等を行う。体力測定結果についてはケアプラザに持ち帰りデータ記録を取り、郵送にてコメントを載せ返却。今後の継続開催の為に体の変化について省みていただけるようデータを積み重ね反映させていく。</p>	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき宿団地	<p>目的：地域の方にとって身近な町内会館で教室を実施することで、ケアプラザと顔の見える関係作りができ、日頃の生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけ作りができる。</p> <p>内容：地域包括支援センターが出向き、介護予防の体操、体力測定、認知症のチェック、ケアプラザ協力医による講話、包括支援センターからの情報提供等を行う。体力測定結果についてはケアプラザに持ち帰りデータ記録を取り、郵送にてコメントを載せ返却。今後の継続開催の為に体の変化について省みていただけるようデータを積み重ね反映させていく。</p>	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき上川井塾	<p>目的：地域の方にとって身近な町内会館で教室を実施することで、ケアプラザと顔の見える関係作りができ、日頃の生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけ作りができる。</p> <p>内容：地域包括支援センターが出向き、介護予防の体操、体力測定、認知症のチェック、ケアプラザ協力医による講話、包括支援センターからの情報提供等を行う。体力測定結果についてはケアプラザに持ち帰りデータ記録を取り、郵送にてコメントを載せ返却。今後の継続開催の為に体の変化について省みていただけるようデータを積み重ね反映させていく。</p>	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都岡町内会 (介護予防普及啓発)	目的：地域の方にとって身近な町内会館で教室を実施することで、ケアプラザと顔の見える関係作りができ、日頃の生活習慣や健康、介護予防について考えるきっかけ作りができる。 内容：地域包括支援センターが出向き、介護予防の体操、体力測定、認知症のチェック、ケアプラザ協力医による講話、包括支援センターからの情報提供等を行う。体力測定結果についてはケアプラザに持ち帰りデータ記録を取り、郵送にてコメントを載せ返却。今後の継続開催の為に体の変化について省みていただけるようデータを積み重ね反映させていく。	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アルツハイマー月間映画上映会	目的：認知症とその家族の生活等を映画を通して理解していただく。 内容：認知症罹患をテーマにした映画の上映会を開催。	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
終活講座	目的：終活の意味をエンディングノートを通して考え、これからの人生をより充実したものにしていく。 内容：終活ってなんとなく意味はわかるけれど実際に何の目的で何をすればよいのだろうか？をエンディングノートを使用し、一緒に考えます。	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭中央病院医師講演会	目的：病院と在宅生活との連携について学んでいただき、入院加療から在宅復帰、リハビリについて地域の皆様に理解を深めて頂く。 内容：旭中央病院の医師による講演会 介護保険を利用しての上手なリハビリの仕方	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康応援隊	目的：ハマトレリーダー養成講座を開催し、講座修了された方が、将来的に出張講座やケアプラザ自主事業において、体力測定の補助や体操を実践できるようなボランティアの育成を目指し、その足がかりとする。 内容：10月に横浜市体育協会運動講師を招き、ハマトレリーダー養成講座を開催する。	2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保健活動推進員と地域包括支援センターの懇親会	目的：日頃から地域包括支援センターの事業にご協力いただいている川井地区保健活動推進員の方々と交流の機会を設け、情報交換の場とする。また、地域包括支援センターの事業の年間計画を伝え、改めて、ご協力を依頼する場とする。 内容：自己紹介、保健活動推進員の活動報告、地域包括支援センターの出張講座等今年度の事業の予定報告	1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	目的：地域での認知症サポーターを増やし、認知症を理解していただき、認知症を支える町づくりを行なっていく。 内容：川井地区SOSネットワーク協賛店向けにサポーター養成講座を開催。2年継続している小学校への出張講座を今年度も実施予定。	2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
SOS協賛店交流会	目的：SOSネットワーク協賛店依頼後六年が経過し、再協力を依頼し認知症の見守り体制を強化していく。 内容：地区を2つに分け、それぞれの地区にある施設を借り、サポーター養成講座と併せて、新しいシールの配布・協力の再依頼・交流会を実施。施設を交え一丸となったネットワーク作りを図る。	2回/年

横浜市川井地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
わんぱくキッズ体操	3歳児と保護者	111,080	57,080	54,000	100,000	1,000	10,080
	15組						
	300円						
おちびちゃんプール	未就園児と保護者	9,360	6,960	2,400	0	6,000	3,360
	希望者						
	50円						
ママのための骨盤エクササイズ	子育て中の母親	78,720	35,520	43,200	72,000	0	6,720
	12名						
	300円						
川井子育てサロン	未就園児と保護者	25,600	17,600	8,000	10,000	10,000	5,600
	15組						
	100円						
はっぴい〜クッキング	小学生	8,560	4,060	4,500	3,000	5,000	560
	15名						
	300円						
おもちゃ病院	希望者	0	0	0	0	0	0
	希望者若干名						
	無料						
お習字キッズ	5歳〜小学3年生	225,440	9,440	216,000	192,000	20,000	13,440
	2部 各15名						
	300円						
ヒップホップハッピーダンス	幼稚園児〜中学生	206,440	62,440	144,000	192,000	1,000	13,440
	2部 各15名						
	200円						
動くイルカ	小学生	1,560	360	1,200	0	1,000	560
	12名						
	100円						
ママとキッズのフラダンス	3〜5歳児と母親	44,720	20,720	24,000	36,000	2,000	6,720
	10組						
	200円						
親子で自然にふれ合う会	小学生と保護者	5,560	4,560	1,000	5,000	0	560
	10組						
	100円						
ピアノソング	高齢者	62,000	2,000	60,000	60,000	2,000	0
	50名						
	100円						
ふれあい土曜塾	高齢者	30,000	6,000	24,000	0	30,000	0
	10名						
	200円						
にこにこレク体操	高齢者	193,440	1,440	192,000	120,000	60,000	13,440
	20名						
	400円						

横浜市川井地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
絵手紙通信	高齢者	1,500	1,500	0	0	1,500	0
	20名						
	無料						
小さなバラ園を見に出かけよう	高齢者	560	560	0	0	0	560
	15名						
	無料						
3CP合同障がい児余暇支援事業 なつっこスマイル	障がい者	69,120	24120(3CP で折半)	45,000	8,000	60,000	1,120
	各15名						
	1500円						
ビリーブ	障がい者	17,240	8,240	9,000	0	15,000	2,240
	15名						
	150円						
ナイト骨盤体操	地域一般	142,880	4,880	138,000	115,000	15,000	12,880
	20名						
	300円						
骨盤エクササイズ	地域一般	162,440	18,440	144,000	144,000	5,000	13,440
	20名						
	300円						
川井鑑賞会 仏像を学ぶ	地域一般	307,380	7,380	300,000	307,380	0	0
	50名						
	500円						
散歩の会	地域一般	9,680	3,680	6,000	0	2,000	7,680
	20名						
	100円						
季節のお菓子	地域一般	11,120	5,120	6,000	0	10,000	1,120
	10名						
	300円						
きゃらぶき作り	地域一般	3,060	1,060	2,000	0	2,500	560
	10名						
	200円						
梅干し漬け	地域一般	30,560	10,560	20,000	0	30,000	560
	20名						
	1000円						
らっきょう漬け	地域一般	20,560	5,560	15,000	0	20,000	560
	15名						
	1000円						
麦みそ作り	地域一般	33,560	5,560	28,000	5,000	28,000	560
	20名						
	1400円						
新生姜の佃煮・苦瓜の佃煮	地域一般	8,060	560	7,500	0	7,500	560
	15名						
	500円						



横浜市川井地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
豆料理	地域一般	15,560	8,060	7,500	0	15,000	560
	15名						
	500円						
味噌作り	地域一般	420,560	560	420,000	0	420,000	560
	30名						
	1400円						
夏みかんを使って	地域一般	5,560	1,060	4,500	0	5,000	560
	15名						
	300円						
ボランティア交流会	ボランティア活動団体	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	40名						
	無料						
お掃除ディ	貸室利用団体	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	70名						
	無料						
合同消防訓練	地域一般	16,300	16,300	0	0	10,000	6,300
	60名						
	無料						
かわい夏まつり	貸室利用団体	152,800	52,800	100,000	0	150,000	2,800
	150名						
	100・200円						
クリスマス発表会	地域一般	21,120	6,120	15,000	0	20,000	1,120
	50名						
	300円						
かわい文化祭	貸室利用団体	21,120	11,120	10,000	0	20,000	1,120
	50名						
	200円						
いろいろな工作にチャレンジしてみよう	地域一般	8,560	2,560	6,000	5,000	3,000	560
	20名						
	300円						
川井ぶらぶら散歩	地域一般	6,160	6,160	0	0	0	6,160
	15名						
	無料						
初級英会話教室	地域一般	5,000	1,000	4,000	0	5,000	0
	10名						
	100円						
健康広場	地域一般	11,120	6,120	5,000	0	10,000	1,120
	50名						
	100円						
登録団体説明会	地域一般	9,968	9,968	0	0	9,968	0
	71名						
	無料						

横浜市川井地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
講演会「みんなおなじだよ！」	地域一般	5,000	5,000	0	5,000	0	0
	30名						
	無料						
菜園隊	地域一般	40,000	28,000	12,000	0	35,000	5,000
	10名						
	400円						
川井シルバー介護予防塾	高齢者	8,000	8,000	0	8,000	0	0
	20名						
	無料						
ドクター茶論	高齢者	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	15名						
	無料						
GOGO★川井塾	高齢者	68,200	54,200	14,000	45,000	14,000	9,200
	20名						
	200円						
下川井からだいきいき体力測定	高齢者	32,600	32,600	0	29,000	0	3,600
	20名						
	無料						
いきいき川井塾	高齢者	1,800	1,800	0	0	0	1,800
	20名						
	無料						
いきいき宿団地	高齢者	1,800	1,800	0	0	0	1,800
	20名						
	無料						
いきいき上川井塾	高齢者	6,800	6,800	0	5,000	0	1,800
	20名						
	無料						
都岡町内会 (介護予防普及啓発)	高齢者	6,800	6,800	0	5,000	0	1,800
	30名						
	無料						
アルツハイマー月間 映画上映会	地域一般	35,000	29,000	6,000	0	0	35,000
	30名						
	200円						
認知症サポーター養成講座	地域	0	0	0	0	0	0
	200人						
	0						
SOSネットワーク協賛店交流会	地域	0	0	0	0	0	0
	30人						
	0						
終活講座	高齢者	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	20名						
	無料						

横浜市川井地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康応援隊	地域一般	32,000	32,000	0	30,000	0	2,000
	10名						
	無料						
保健活動推進員と地域包括支援センターの懇親会	保健活動推進員	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	17名						
	無料						
旭中央病院医師講演会	高齢者	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	20名						
	無料						